

対象患者：小細胞肺癌

レジメン名：CDDP+CPT-11(SCLC)

1コースの日数：28日

催吐性リスク：高度

血管外漏出リスク

シスプラチン：報告なし

イリノテカン：炎症性抗がん薬

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day								
						1	～	8	～	15	～	22	～	28
1	パロノセトロン デキサメタゾン	0.75mg 9.9mg	点滴静注	メインルート	30分	○		○		○				
2	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○		○		○				
3	イリノテカン 生理食塩液	60mg/m ² 250mL	点滴静注	メインルート	1時間30分	○		○		○				
4	硫酸Mg補正液 維持液	4mEq 500mL	点滴静注	メインルート	1時間	○								
5	マンニトールS注射液®	150mL	点滴静注	メインルート	15分	○								
6	シスプラチン 生理食塩液	60mg/m ² 500mL	点滴静注	メインルート	1時間	○								
7	生理食塩液	500mL	点滴静注	メインルート	1時間	○								
8	硫酸Mg補正液 維持液	4mEq 500mL	点滴静注	メインルート	1時間	○								
9	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分			○		○				

点滴順序(day1)：Rp1→2→3→4→5→6→7→8

投与時間(day1)：6時間15分

点滴順序(day8,15)：Rp1→2→3→9

投与時間(day8,15)：2時間

備考：

制吐剤として下記を内服する。

- ・ アプレピタント125mg/day 分1(day1)、80mg/day 分1(day2-3)
- ・ オランザピン5mg/day 分1(day1-4) *糖尿病既往の患者は使用禁止
- ・ デキサメタゾン8mg/day 分2(day2-4)

シスプラチン投与終了までに1L程度の経口補液を患者に促す。